

特許協力条約に基づく国際出願

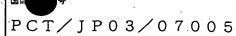
第Ⅱ章

国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを記念し 選択**資格のある全ての国を選択する。ただし、特**段の表示がある場合を除く。

	· CERPT J VM -EF-E			1,00
菌原子偏審査機関の確認		請求客の受理の日	107.	1000
第 1 欄 国際出願の表示		出願人又は代理人の容頼記		A0203P
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年)		優先自 (最先	のもの) (日. 月. 年)
PCT/JP03/07005	03.0	6.03	0	3. 06. 02
発明の名称			•	
抗体をコードするパラミクソウ	イルスベクター	およびその利用	•	
第 工 欄 出 順 人				
名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は2	公式の完全な名称を記載:8	ちて名は郵便番号及び国名も	记載)	就話番号:
株式会社ディナベック研究所		· ·		
DNAVEC RESEARCH INC.				ファクシミリ番号:
〒305-0856 日本国茨城県つく	ず市観音台1丁目	■25番11号		
25-11, Kannondai 1-chome, Ts			TAPAN -	加入電信番号:
				111 of 1 22 63 of G
<i>.</i> .	<i>:</i>			出頭人登録番号:
7			· .	
回明 (图名): 日本国 JAPAN		住所 <i>(国名)</i> :	日本国	JAPAN
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;庄人は2	込式の完全な名称を記載:8	って名は郵便番号及び国名も	C#)	
井上 誠 INOUE, Makoto 〒305-0856 日本国茨城県つくら 株式会社ディナベック研究所内 c/o DNAVEC RESEARCH INC., 25-11, Kannondai 1-chome, Ts			ά Ρά Ν	
		.uu.z 000 0000 J	14.141	•
				TADAM
国第(图名): 日本国 JAPAN		住所 <i>(国名)</i> :	日本国	JAPAN
長名 (名称) 及びあて名: (姓・名の頃に記載: 並入は2 長谷川 護 HASEGAWA, Mamoru 〒305-0856 日本国茨城県つくん 株式会社ディナベック研究所内 c/o DNAVEC RESEARCH INC., 25-11, Kannondai 1-chome, Ts	ず市観音台1丁[∃25番11号		
国等 (圖名): 日本国 JAPAN		生所 <i>(国名)</i> :	日本国	JAPAN
【✓ その他の出類人が続業に記載されている。				

2



			^月			
第 工棚 02 形						
氏名 (名称) 及びあ	この第日間の続きを使用。 て名:(姓・名の順に記載:法人は公式		新を国際予備審査請求書に あて名は郵便音号及び国名			
	HIRONAKA, Takashi					.•
	6 日本国茨城県つくば	市観音台17	「目25番11号	!		·
	ディナベック研究所内	·.				
	CC RESEARCH INC.,			•		
25-11, Ka	nnondai 1-chome, Tsul	kuba-shi, I	BARAKI 305-0856	5 JAPAN		
•					•	•
					•	
国籍 (国名) :	日本国 JAPAN		住所 (国名):	日本国	JAPAN	•
氏名(名称)及びあ	て名:(姓・名の順に記載;法人は公式	の完全な名称を記載	; あて名は郵便番号及び国名	(記載)		
	•		•		·	
					٠.	
•						
	·				•	
	•	•				•
	<u> </u>			<u>-</u>		*
国籍(国名):	• .		住所 (国名):	•	•	
夭名(名称)及びあっ	て名:(姓・名の順に記載;佐人は公式	の完全な名称を記載。	おて名は郵便番号及び国名	6起載)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
					•	• • •
			•			
•		•				
						•
•						
型箱 <i>(国名)</i> :			住所 (固名):			
	(名:(姓・名の順に記載;法人は公式の			1 27 401		
[名 (名称) 及びめて	、名:(姪・名の順に記載;佐人は公式の	の元宝なる杯を記載;	めて名は郵便審守及び国名	S ICAR)	•	
	,		•		•	
				111,		
				٠.		
			·		•	
1箱 (固名) :			住所 (国名):·			
			- CON (B-7)			

.)	



	<u> </u>
第四欄 代理人又は代表者、通知のあて名	
下記に記載された者は、 レ 代理人 又は	
既に逆任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。	سمد.
今回新たに選任された者である。 先に選任されていた代理人又は代表者は解任された。	
既に選任された代理人又は代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任され	た者である。
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載:住人は公式の完全な名称を記載:あて名は鄭便雷号及び国名も記載)	電話番号: "
10297 弁理士 清水 初志 SHIMIZU Hatsushi	029-841-2001
10877 弁理士 橋本 一憲 HASHIMOTO Kazunori	ファクシミリ番号: 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
〒300-0847 日本国茨城県土浦市卸町1-1-1 関鉄つくばビル6階	加入電信番号:
Kantetsu Tsukuba Bldg. 6F, 1-1-1, Oroshi-machi, Tsuchiura-shi,	
<u> </u>	出願人登錄番号:
IBARAKI 300-0847 JAPAN	
通知のためのあて名: 代理人又は代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している。	各合は、レ印を付す。
第1V欄 国際予備審査に対する基本事項	
補正に関する記述:*	
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。	
出類時の国際出類を基礎とすること。	
明細客に関して 出類時のものを基礎とすること。	,
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。	
額求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を2	基礎とすること。
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。	
図面に関して 出願時のものを基礎とすること。	
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。	
2. 異類人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたもの	つとみなして開始することを希望す
3. 単類角性に国際主得音系の関連を係等目から高・貝の問題が遵了するまで延習する。とをお客する(をだした国際主義の規定に国際主義の規定に関係された関係を表現した国際主義の対象を表現した国際主義の対象を表現した国際主義の対象を表現した関係を表現した。	「偏要変機関が、特許協力条約第19 と除く(規則 69.1(d))。)。
(この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が演 下していない場合にのみ、レ印を付すことができる。)	
*記入がない場合は、1)補正がな分か又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出原 際予備審査機関が、見解客又は予備審査報告客の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を写慮して 	を基礎に干偏審査が開始され、20回 子偏審査が開始又は統行される。
国際予備審査を行うための言語は 日本語 であり、	÷
✓ 国第出類の提出時の言語である。	
国際調査のために提出した翻訳文の言語である。	
国際出頭の公開の言語である。	
国際予保審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。	
第V欄 国の選択	
出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約第日章に拘束され	ている国)を選択する。
ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:	

国贸	号					<u>·</u>			_
PCT	r 	JР	0	3/	0	7	Ó	0	5

第VI欄	照合欄				
この国際予備	審査請求客には、国際予備審査のために、	第Ⅳに記載する書語による香葉	『が添付されている。	国際子備審	蛮機關記入欄
				受 領	未 受 領
1.	国際出題の翻訳文・・・・・・・・・		.	*	
2	特許協力条約第34条の規定に基づく補正	E 杏・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		×	
3.	時許協力条約第19条の規定に基づく補正 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し		// t	*	
4.	時許協力条約第19条の規定に基づく数所 (文は、要求された場合は翻訳を) の等し	1春	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*	
5.	季簡・・・・・・・・・・・・・・・・		· ŧ		
6.	その他 (番類名を具体的に記載する):				
この国際予備	藤査請求客には、さらに下記の書類が添付	されている。			<u> </u>
1 🔽	系数料計算用紙 ·	3. 包括委任状の原本		7 その他(4	類名を具体的に記載):
	的付する手数料に相当する特許印紙を は付した客留	4. 包括委任状の写し	(あれば包括委任状番号	()	
	国際事務局の口座への接込を証明する客面	i 5. 記名押印(署名)	の欠落についての説明を		
2.	圏別の委任状の原本	6. コンピュータ銃み	取り可能な形式による配	2列表	
3克 VII 村間 各人の氏名(出願人、代理人文(8株)を記載し、そのみに押印する。	は代表者の記名を	中 巨口		
		끼半프로		THE TO	
	清水初志	信料料 に付えま であった。	本 一憲	(型)	
		16111-21			
					· .
- 国際子偏著	査請求書の実際の受理の日	- 国際予備審查标	幾關記入欄 -		
2. 規則 60.1	(b) の規定による国際予備審査請求客の受	理の日の訂正後の日付	,		
		·			
3 接先	日から19月を経過後の国際予備審査論:	水客の受理。ただし、以下の4.	5の項目にはあてはま	5ない。	人に通知した。
4	80.5により延長が認められている優先日	から19月の期間内の国際予備	ジャップ () () () () () () () () () (
5 優先	日から19月を経過後の国際予備審査請求	ド杏の受理であるが規則82により	認められる。		
		国际事務局	記入欄一		
可除于偏審查請 :	状容の国際予備審査機関からの受領の日 :		·		
式PCT/I	PEA/401 (最終用紙) (2001年	2 A)	 .		